

第2回

「山梨サイクルネット構想(富士北麓地域)」

検討委員会設立準備会

(参考資料)

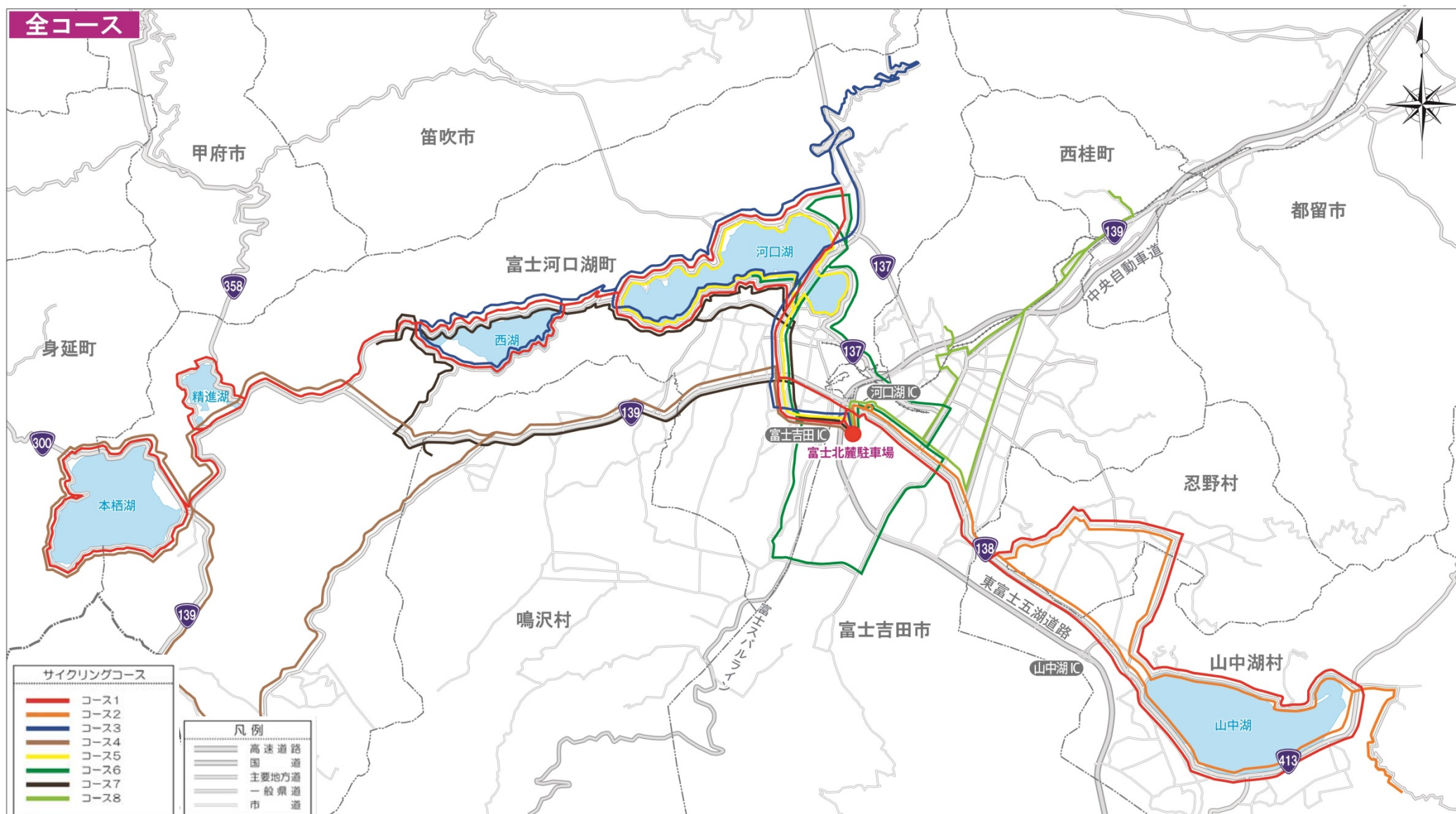
目 次

1. モデルコース抽出の結果整理	1
2. 現地調査の結果整理	10
3. その他	
(1) 富士五湖サイクリングガイド	17
(2) 山中湖畔サイクリングロードの整備状況	23
(3) モデルコースの管理者区分	24
(4) 自転車走行空間の整備形態について	25
(5) 自転車の走行ルールについて	28
4. ナショナルサイクルルート認定について.....	31

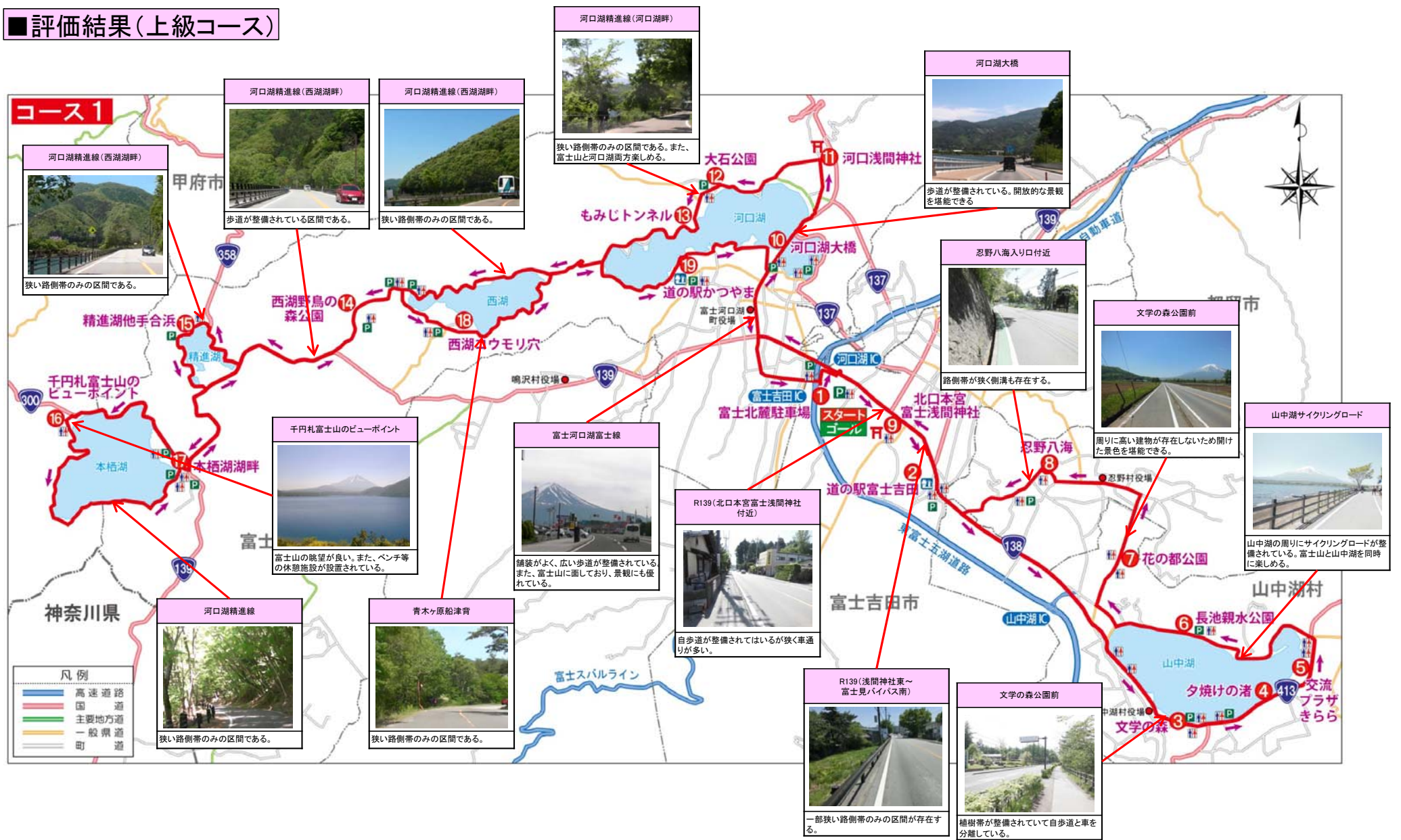
1.モデルコース抽出の結果整理

1. モデルコース抽出について

■富士北麓地域の既存のサイクリングコース(8コース)



■評価結果(上級コース)

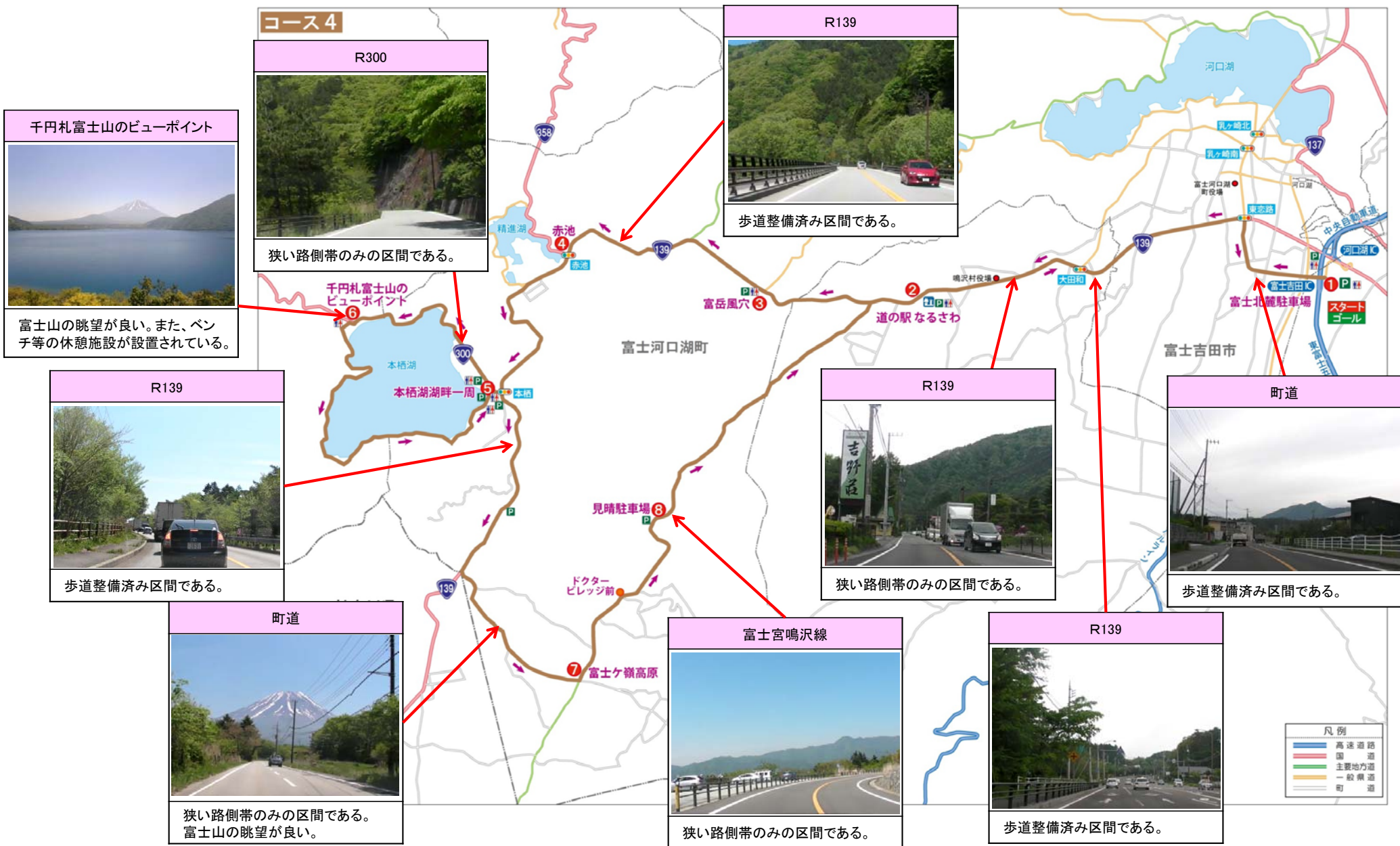


抽出項目① (適切な走行距離・標高差)			抽出項目② (走りやすさ)			抽出項目③ (分かり易い案内誘導の有無)		抽出項目④ (観光資源)		抽出項目⑤ (走行時景観)		得点
走行距離	標高差	評価	自転車走行空間	交通環境	評価	分かり易い案内誘導の有無	評価	コース上世界遺産富士山の構成資産数	評価	走行時景観	評価	
約110km	約720m	◎	山中湖、忍野八海周辺では、サイクリングロードが整備されている。他の湖畔では、基本路側帯の走行となっている。	国道139号及び国道138号は自動車交通量が多く、路側帯走行時の錯綜が予想される。	○	なし	×	9箇所	◎	富士五湖を周遊するコースのため、変化のある富士五湖の風景を堪能できる。また、富士山の眺望の良い箇所も多数存在する。	◎	11

コース3



抽出項目① (適切な走行距離・標高差)			抽出項目② (走りやすさ)			抽出項目③ (分かり易い案内誘導の有無)		抽出項目④ (観光資源)		抽出項目⑤ (走行時景観)		得点
走行距離	標高差	評価	自転車走行空間	交通環境	評価	分かり易い案内誘導の有無	評価	コース上世界遺産富士山の構成資産数	評価	走行時景観	評価	
約59km	約534m	○	河口湖町市街や湖畔の一部を除き、路側帯走行となる。また御坂峠みちは急勾配・急カーブが続く峠道となっている。	富士河口湖富士線が国道137号にかけては自動車交通量が多く、路側帯走行時には錯綜が予想される。	◎	なし	×	4箇所	○	湖畔回りの北側は湖面と富士山を望み景観が良い。御坂峠みちは、ピークの天下茶屋からの眺望が非常に良い。	○	9



抽出項目① (適切な走行距離・標高差)			抽出項目② (走りやすさ)			抽出項目③ (分かり易い案内誘導の有無)		抽出項目④ (観光資源)		抽出項目⑤ (走行時景観)		得点
走行距離	標高差	評価	自転車走行空間	交通環境	評価	分かり易い案内誘導の有無	評価	コース上世界遺産富士山の構成資産数	評価	走行時景観	評価	
約60km	約579m	○	ルートの半分近くを構成する国道139号は自歩道等整備区間であり、それ以外は路側帯走行となる。比較的緩やかながらも、全般的にアップダウンを伴うコースとなる。	国道139号は自動車交通量が多く、路側帯走行時には錯綜が予想される。	○	なし	×	1箇所	△	コース中盤の本栖湖周遊や富士ヶ嶺高原へ向かう町道では、富士山を望み眺望が良い。一方、国道走行区間が長いので、風景の変化が少ない。	○	7

■評価結果(中級コース)



北口本宮富士浅間神社付近



歩道が整備されてはいるが狭く車通りが多い。

忍野入り口付近



広い歩道が整備されている。平坦が少なく上り下りが多い。

山中湖明神前交差点周辺



歩道がなく、交通量も多いため危険。

忍野八海入り口付近



路側帯が狭く側溝も存在する。

山中湖平成の森付近



左右を森林に囲まれた、直線的な自歩道が整備されている。

山中湖花の都公園付近



周りに高い建物が存在しないため開けた景色を堪能できる。

山中湖サイクリングロード

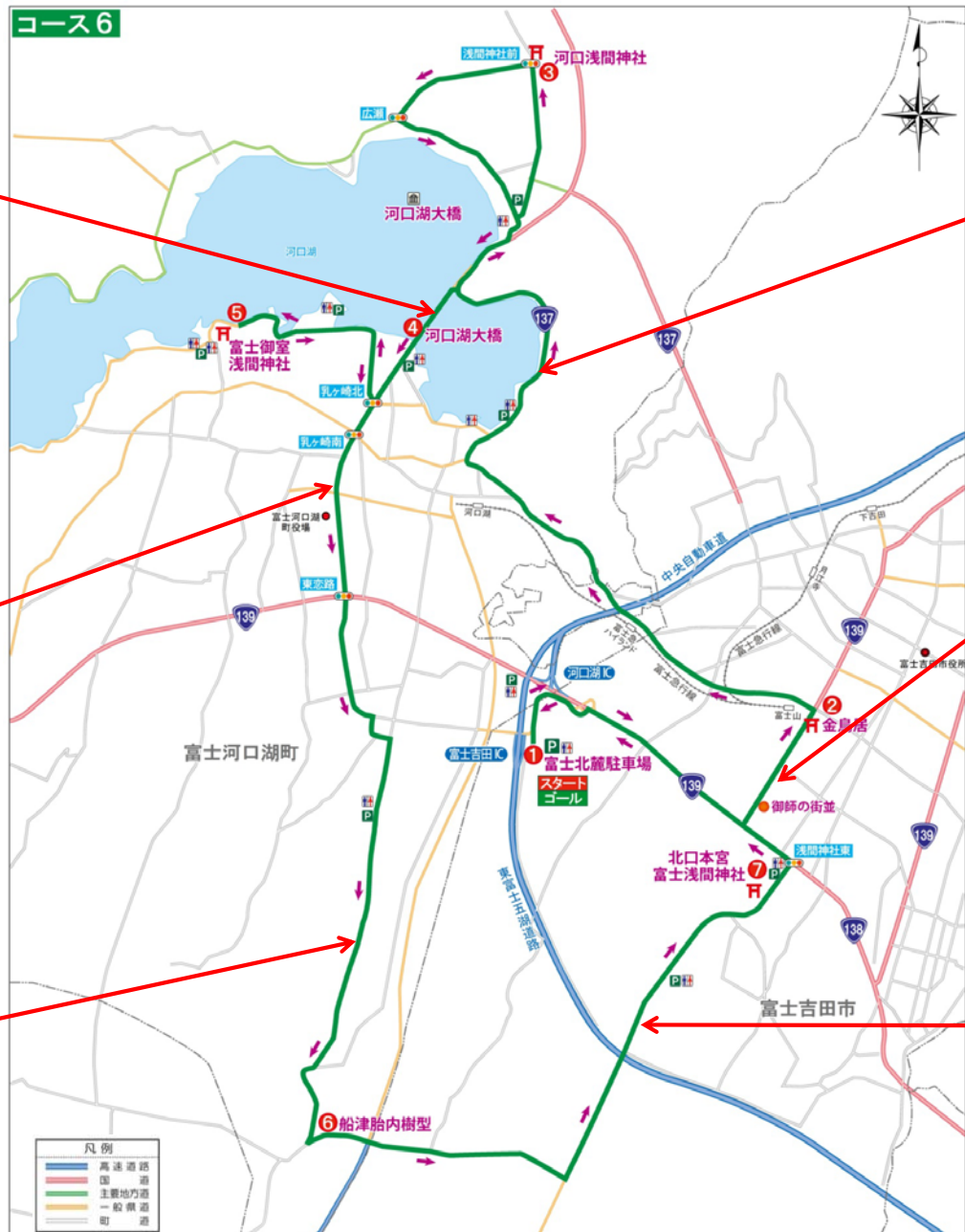


山中湖の周りにサイクリングロードが整備されている。富士山と山中湖を同時に楽しめる。

文学の森公園前



植樹帯が整備されていて自歩道と車を分離している。



抽出項目① (適切な走行距離・標高差)			抽出項目② (走りやすさ)			抽出項目③ (分かり易い案内誘導の有無)		抽出項目④ (観光資源)		抽出項目⑤ (走行時景観)		得点
走行距離	標高差	評価	自転車走行空間	交通環境	評価	分かり易い案内誘導の有無	評価	コース上世界遺産富士山の構成資産数	評価	走行時景観	評価	
約36km	約301m	◎	コースの前半は歩道が整備されている区間が多い。後半は路側帯のみの登山道となっている。	国道137号の自動車交通量が多く、路側帯走行時の錯綜が予想される。全体的に信号交差点の密度が高く、また、左折が多いため、スムーズに走行できる。	○	なし	×	6箇所	◎	御師の街並、河口湖周辺、登山道等走行環境の変化がある	○	10

月江寺商店街付近



昭和風の街並と富士山を楽しめる区間。

御師の街並



御師の街並の区間である。広い自歩道が整備されている。

R139(浅間神社東～富士見バイパス南)



一部狭い路側帯のみの区間が存在する。



R139(西桂役場前～富士見バイパス北)



一部舗装の悪い歩道区間が存在する。

R139(富士見バイパス北～西桂役場前)



一部狭い路側帯のみの区間が存在する。

R139(富士見バイパス南～富士見バイパス北)



広い歩道が整備されている。また、信号交差点が比較的が多い。

抽出項目① (適切な走行距離・標高差)			抽出項目② (走りやすさ)			抽出項目③ (分かり易い案内誘導の有無)		抽出項目④ (観光資源)		抽出項目⑤ (走行時景観)		得点
走行距離	標高差	評価	自転車走行空間	交通環境	評価	分かり易い案内誘導の有無	評価	コース上世界遺産富士山の構成資産数	評価	走行時景観	評価	
約27.4km	約337m	○	基本的に歩道走行であるが、国道139号では、一部狭い路側帯のみの区間が存在する。	国道139号(富士見バイパス北～西桂役場前)では、交通量が多く、大型車の通行も見かける。	○	なし	×	2箇所	△	国道を走行する区間が占める割合が高く、他のコースと比べ、景観の変化が少ない。	△	6

■評価結果(初級コース)


コース5

河口湖精進線(河口湖湖畔)



歩道整の整備がある

河口湖精進線(河口湖湖畔)



狭い路側帯のみの区間である。
富士山と河口湖両方楽しめる。

河口湖精進線(西湖湖畔)



狭い路側帯のみの区間である。

富士河口湖富士線



舗装がよく、広い歩道が整備されている。富士山に面しており、景観に優れている。

町道



歩道整備済み区間である。

河口湖精進線



歩道の整備がある。

河口湖湖畔



河口湖湖畔で、歩道が整備されている。



抽出項目① (適切な走行距離・標高差)			抽出項目② (走りやすさ)			抽出項目③ (分かり易い案内誘導の有無)		抽出項目④ (観光資源)		抽出項目⑤ (走行時景観)		得点
走行距離	標高差	評価	自転車走行空間	交通環境	評価	分かり易い案内誘導の有無	評価	コース上世界遺産富士山の構成資産数	評価	走行時景観	評価	
約26km	約93m	◎	出発地から河口湖湖畔まで、歩道が整備されている。河口湖湖畔では、歩道整備されている箇所と路側帯のみの箇所が両方存在している。	交通量の多い富士河口湖富士線では、歩道が整備されており、歩道走行と予想される初級者には安心して走行できる。	◎	なし	×	1箇所	○	河口湖周遊のコースのため、河口湖を堪能できる。また、富士河口湖富士線では、富士山の眺望が良い。	◎	11

コース7

河口湖精進線(西湖湖畔)



狭い路側帯のみの区間である。

青木ヶ原船津線



狭い路側帯のみの区間である。

鳴沢富士河口湖線



歩道が整備されている。



- 凡例
- 高速道路
 - 国道
 - 主要地方道
 - 一般県道
 - 町道

青木ヶ原船津線



狭い路側帯のみの区間である。

R139



歩道が整備されており、一部の区間では、フェンスが設置されている。

富士河口湖富士線



広い歩道が整備されている。また、富士山に面しており、景観に優れている。

抽出項目① (適切な走行距離・標高差)			抽出項目② (走りやすさ)			抽出項目③ (分かり易い案内誘導の有無)		抽出項目④ (観光資源)		抽出項目⑤ (走行時景観)		得点
走行距離	標高差	評価	自転車走行空間	交通環境	評価	分かり易い案内誘導の有無	評価	コース上世界遺産富士山の構成資産数	評価	走行時景観	評価	
約33km	約227m	○	河口湖と西湖湖畔では、路側帯の走行である。それ以外の区間では、歩道整備がある。	交通量の多い富士河口湖富士線では、歩道が整備されており、歩道走行と予想される初級者には安心して走行できる。	◎	なし	×	2箇所	◎	河口湖、西湖湖畔の眺望が良いが、国道を走行する区間も長く、比較的に景観の変化が少ない。	○	10